



金沢南総合運動公園バラ園 2023.5.28撮影

能登半島地震を振り返り

弥生町会連合会 会長 本多 正



令和六年能登半島地震により被害に遭われた皆様に、心からお見舞いを申し上げます。そして、ご家族や大切な方々を亡くされた皆様にお悔やみを申し上げます。

令和六年一月一日、十六時十分、最大震度七を観測した大地震。多大な人的被害、住家被害をもたらしました。平穏な一年を願って迎えた元旦が一変しました。

当弥生地域においても震度五強を記録し、家屋の揺れのすごさに多くの方々が驚かれたと思います。「天災は忘れたころにやってくる。」の言葉をモットーに弥生自主防災会で毎年一回防災訓練を行い災害に対する啓蒙活動を行い、まず自分自身や家族の身の安全守る「自助」、地域やコミュニティといった周囲の人たちが協力して助け合う「共助」、そして、市町村や消防、県や警察、自衛隊といった公的機関による救助・援助「公助」です。昨年も多くの地域の皆さん参加で防災訓練行いました。まずは、安否確認が必要不可欠なので皆様のご協力お願いします。そして、今回の能登半島地震にて地域の多くの皆様から義援金のご協力頂き誠にありがとうございました。

今後、弥生町連の様々な事業を通じて、弥生28町会が強い絆で結ばれ、「安心安全で住みよい文教地区弥生づくり」に尽力致しますので、皆様のお力添えをどうぞよろしくお願ひいたします。

第72回百万石まつりで 泉町獅子舞保存会が獅子舞行列に参加



写真は金沢市役所前にて演武を披露する
泉町獅子舞保存会

昨年（2023）6月3日（土）行われた第72回百万石まつりに泉町獅子舞保存会（泉町交友会・会長 寺分重喜）が、金沢市獅子舞保存会より5団体に選ばれ参加しました。5団体の先陣をきり、スタートの金沢駅東広場より金沢城公園に至るコースの内、ところどころで多くの拍手を浴びながら演武を披露しました。

泉小学校開校10周年感謝の集い

昨年（2023）6月24日（土）野町町会連合会、弥生町会連合会を発起人として、「泉小学校開校10周年式典及び感謝の集い」が行われました。

午前中、式典が関係者代表により泉小学校で開かれ、午後6時より感謝の集いが金沢国際ホテル、フォレストフォートで行われました。

感謝の集いは、石野秀行10周年事業実行委員（泉小（現）育友会会長）の司会により、泉町獅子舞保存会（泉町交友会）総勢50名参加の獅子舞演武で幕を開けました。



発起人を代表して宮本哲一野町町会連合会会長の発起人挨拶の後、山田啓之金沢副市長、盛本芳久石川県議会議員、喜多浩一金沢市議会議員に御来賓祝辞を頂き、その他の御来賓、泉小学校初代校長、2～5代（現）校長、初代、2代泉小育友会会長の紹介の後、本多正弥生町会連合会会長の乾杯発声の後、懇談が始まりました。

懇談が盛り上がった頃、ご指名により登壇された野町小、弥生小の統合をまとめた当時の杉岡利正野町町会連合会会長、相川久嗣弥生町会連合会会長及び野口弘金沢市教育委員会教育長、それぞれ三方の統合に至る糺余曲折、秘話の思い出話に花が咲きました。

名残惜しさを残しながら、木村文昭弥生公民館館長の万歳三唱発声、大坪辰雄野町公民館副館長の閉会挨拶をもって午後8時過ぎお開きとなりました。

8月27日に行われた弥生防災訓練

ここ2・3年コロナウイルス感染まん延の為、中止、縮小を余儀なくされ、例年11月に行われていた弥生自主防災会防災訓練は、令和5年度は8月27日（日）弥生、瓢箪町、田上校下と共に金沢市民防災訓練として実施され、天候にも恵まれ、併せて村山金沢市長等関係者の視察も行われました。

午前8時30分マグニチュード7.2の地震発生との想定で、弥生校下28町会各町会の「まちなか訓練」終了後、「拠点避難所（泉小学校中学校）での全体訓練」が行われました。

今年度の全体訓練は各方面の協力を得て大々的に行われ、各町会の総勢422名が参加しました。



全体訓練の内容は

- スタート** 安否確認訓練 → <情報班・管理班>
- A** 防災用品の展示（屋内）
- B** マンホールトイレ見学 → <機動班>
- C** 救護活動班 → <北陸病院・救護班>
- D** A E D訓練 → <日本赤十字社>
- E** 煙中訓練
→ <野町消防団・金沢市中央消防署泉野出張所>
- F** 消火訓練
→ <野町消防団・金沢市中央消防署泉野出張所>
- G** 給水車体験 → <自衛隊> 屋外展示→高機動車・軽装高機動車テント1張
- H** 災害バーチャル体験 → <野町消防団・金沢市中央消防署泉野出張所>
屋外展示 → はしご車・ポンプ車・救護車（緊急時出動）
- ゴール** 支援物資訓練 → <食料・物資班> アルファー米炊き出し（ひじき）

毎年行われています「拠点避難所の全体訓練」に興味をお持ちの方、参加してみたいと思われる方は、各町会の役員に申込み積極的に参加いただければと思います。



弥生自主防災会 バス研修



11月23日勤労感謝の日の休日、弥生自主防災会メンバーの研修が行われました。例年11月の防災訓練で自主防災会のメンバーは、担当部分の準備と裏方に回りますので、今回初めての試みとしてこのメンバーの防災訓練を行う目的で、富山県四季防災館（防災体験型学習施設）での研修を行いました。

当日は休日にもかかわらず31名（北陸病院関係者3名含む）の多くの参加を頂きました。自然災害の歴史、又災害体験（初期消火体験、風雨災害体験、煙体験、地震体験、その他）を学習することにより、防災知識と意識を深めることができました。

この四季防災館は個人でも見学、体験を行うことができますので、興味ある方は「四季防災館ホームページ」をご確認ください。



令和6年 弥生新年初顔合わせ会

令和6年新年初顔合わせ会が1月20日（土）午後7時より金沢国際ホテルで行われました。1月1日に発生した能登大地震で多くの亡くなられた方又現在多くの被災者のおかれている状況を鑑み新年互礼会は「新年初顔合わせ会」という形となりました。

コロナウイルス感染症が2類より5類となり感染拡大も収まりましたので、例年通りの開催としましたが、例年より少ない101名の参加となりました。

会に先立ち1月1日発生の能登大地震で多くの亡くなられた方のご冥福を祈り、今も多くの安否不明者が早く見つかる事を祈り、又多くの被災者が1日でも早く元の生活に戻れるようになることを祈り、全員で黙とうを行いました。

山田信行弥生町会連合会副会長の司会進行のもと、本多正弥生町会連合会会長の挨拶に続いて、弥生地区に關係の深い県・市議会議員2名の来賓挨拶を頂き、他の来賓紹介の後木村文昭弥生公民館館長のご発声で献杯の後、和やかな歓談の輪が繰り広げられました。

初春抽選会の後、互いの親睦が深まり名残惜しさを残しながら寺分重喜弥生町会連合会副会長による中締めの後、能村良弥生地区社会福祉協議会会长の閉会の挨拶をもって午後8時30分過ぎにお開きとなりました。



令和6年度 町会役員一覧

No.	1	2	3	4	5	6	7
町会名	泉町交友会	泉新町第一町会	泉新町第二町会	泉旭町一丁目町会	泉旭町二丁目東部町会	泉旭町二丁目西部町会	泉旭町三丁目町会
世帯数	123	50	50	80	80	38	77
町会長							
寺分 重喜	太田 清佳	中村 勉	遠藤 和宏	福村 吉昭	浅島 雄一	夏目 哲理	
副会長	西村 優 高山 正規	上出 栄一	安田 利夫	黒田 真吾 山越 將之	矢来 正和	北嶋 允紀	安藤 謙輔
会計	堀 陽一	櫻町 喜信	二木千香子	村本 義和	堀田 晶	崎田 学	向井 俊二
公 民 館 員	高山 正規 用川 順子	上出 栄一 上出 洋子	新村 友子 吉田 陽平	橋本 敬央 黒田優香里	福田 洋一 額谷佐恵子		北島 宏高 上田 純子
社会体育大会委員	空 良寛 大向 啓	畠谷 佳克	野々市雅子	岩綱 重則	村田 大輔	清水 信行	永井 孝宜
育成委員	大林 尊子 空 麻里子	大橋 由貴 明凱 沙織	二木 梨沙	谷 森村 玲美 智子	高松 裕也	北川 厚	永井 弘美
小学校地区委員	空 良寛 畦地紹太郎	中野 太田 浩介 清佳	居村絵理奈	谷 森村 玲美 智子	近藤 和代		上村 健太 能美 菜々
健康を守る会	岡部 仁志	小山 正弘	中村 勉	遠藤 雅代	額谷佐恵子	三谷外美子	中川 早苗
緑美会	用川 順子	北林 無量	大塚 錬子	藤田 幸子	能村 良	東 雪枝	西永 悅子
防犯委員	北 三代至 大林 正朗	宮下 勉	中田 和成	辻 信市	成出 武二 高瀬 学	村田宗一郎	鶴見 正樹 高田 康寛
自主防災員	寺分 重喜 西村 優 高木 英美	山野 泰祐 太田 清佳 柿木 敦 豊田 幸子	中村 勉 野口 吉則	佐々木秀幸 三國 訓	安藤 利得	高澤 朋宏	大谷真佐美 酒井 陽子
女性防火クラブ	用川 順子	三國 範子	有松由美子	辻 博美	成出 浩子	末松 秀子	松田 靖子
日赤奉仕団	用川 順子	三國 範子	安田 利夫	黒田外代子	福田外志恵	太田 明子	夏目 由香
民生委員	北 富美子	三國 範子	原 三千枝	辻 信市	能村 良	三國 範子	能村 良
推進隊	海道 正人 魚屋 春成						

No.	8	9	10	11	12	13	14
町会名	生和会	富樫町会	泉が丘致芳会	泉が丘愛香会	弥生が丘町会	弥生が丘南町会	東部弥生町会
世帯数	158	103	290	113	149	39	75
町会長							
近岡 岳則	東 正博	宇多 裕基	二又宇一郎	清水 英姿	金谷 英明	渡邊 浩志	
副会長	森田 啓三 鈴木 文博	中谷 和弘	阿慈知和幸 玉作 昌之	岸林 哲也 晶子	山崎 幹泰	濱下 博行	古本 宗充
会計	佐伯 幸子	西田 昌子	相田 宏治 竹森 敦	森 晴美	木谷 直宏	三佐いつみ	水渕 真弓
公 民 館 員	濱田 憲幸 柳田 裕美	末沢 昌代 佐藤 雅一	村井 政一 能登 裕	若松登志樹 閑沢 佳代	榎本 博俊 石浦 道子	宮岸 和生 時長 静子	三津守 聰 嵐山 知明
社会体育大会委員	太平美智子 光井 都 鈴木 文博	東 正宏 赤木 保之	原 陶 祐輔 敏康	徳川 勝之	小林 山崎 俊文 幹泰	小島 秀伸	森田 浩司
育成委員	清水 福世 大宮 美紀	松本 享士 野村さなえ	朝香 涼子 小鍋治光子 氏家 真純 杉谷まち子	野村 侑 若林さやか	櫻井 幸子 細井惠理子	松井 恭美	谷内 亜希 桑原 明佳
小学校地区委員	柳田 裕美 島田 道子	松本 夕希	田口 望貴 中村 哲治	羽部 静代 川口 美和	川田えりか 紹一 万代	小島 基子	鈴木 勝幸
健康を守る会	太平美智子	西川 敏枝	千代 清宏	山口 隆士	中川由美子	寺崎 恵文	泉 清
緑美会	鍋木佐岐夫	内山 玲子	百海 泉	森 晴美	松永 香代	中島 雪美	石川 泰央
防犯委員	板谷 健 濱田 憲幸	東 正博 西田 昌子	千代 晃久 山河 勇輔	岸 哲也	虎本 正敏 清水 英姿	濱下 博行 秋田 一成	徳山 司朗
自主防災員	島田 道子 鍋木佐岐夫	東 川田 正博 竜也	順田 孝秀 南谷 敏一	中村 真	干野 敏夫	越田 隆夫	東 奥村 啓子 幹子
女性防火クラブ	松下美智子	武田 千鶴	松本知恵子 小澤 敏子	林 晶子	新谷松真規子	石原 幸子	村井 葉子
日赤奉仕団	森 博幸	中村 留美	西谷 裕子	若林 大志	松永 吉弘	坂井 陽子	林 秀浩
民生委員	富澤 順子	松下 啓子	武部恵美子	松下 啓子	土田しのぶ	土田しのぶ	徳山 雅子
推進隊	斉田孝佐久	東 正博	河本 隆明 紙谷 真				白崎 峻志

令和6年度 町会役員一覧

No.	15	16	17	18	20	21	22
町会名	中部弥生町会	弥生上丁町会	弥生第一町会	芦中町町会	六斗林一丁目親誠会	有松町町会	泉野町三丁目町会
世帯数	36	41	40	71	58	29	400
町会長							
田中 秀一	江間 肇	中濱 正人	升崎 良一	大館 真己	水野 正人	山田 哲也	
副会長	三原 靖	山崎 真一	松本 純治	木場 一郎	道下 一則	朝倉 寿一	神田 現
会計	田中 秀一	池多 未園	稻葉 洋子	湯上 千夏	浅間 寛司	井口 昭一	山岡 圭一
公 民 館 賞	中倉 由佳	布村 晃一 吉田 真妃	石野 明子	酒井 和人 中川 義治	門田 修一	平井 靖洋	新池 結子 豊本 靖子
社会体育委員	向川 和也	中村 賢司	西田 広和	酒井 誠一	門田 修一 杉浦 達也	井阪 将寿 神田 裕巳	小林 香織 山本 香苗 池田ひろみ
育成委員	北本 芳之	小林 敏江 山崎 洪華	小坂 勇紀	谷 あや子 小松 葵	前古 龍弥	松本 英夫	山本 悅子 曾根 志穂 山本 幸津
小学校地区委員	山村 知丈	瀧 千佳子	清原 大貴	橋本 愛 篠野小百合	前古 龍弥	西村 容子	竹中 雄夫 小林 恵子
健康を守る会		葛城 稔		濱結 範子	屋敷 勝彦	市本 賢二	岡部千津子
緑美会		葛城 稔		南 岳司	浅間 寛司	橋爪真由美	東 晴美
防犯委員	石江 正人	梶山 浩弥	森 肇	上嶋 張靖	南道下 佑治 一則	村本 幸雄	北川 照子 根崎 彰 嘉一
自主防災員	石江 正人	岩井 敏幸	棒田 啓介	岡 泰三	杉浦 達也	小泉 清一	石富 純里 橋本 示平 中村 栄寛
女性防火クラブ	二木 瞳子			木場裕美子		中村外茂子	鈴木 智子
日赤奉仕団				酒井 万里	杉浦 達也	河 あつ子	東 晴美
民生委員	徳山 雅子	村中千賀子	村中千賀子	石江 瞳美	林 京子	原 美千枝	関 芳恵 棒田 美枝
推進隊				塗谷 光枝			上村 洋

No.	23	24	25	26	27	28	29
町会名	南が丘町会	泉が丘平成会	泉が丘親成会	エスト泉が丘町会	竹の子町会	泉が丘さくら町会	泉野図書館前町会
世帯数	70	56	61	30	23	39	20
町会長							
中澤 友伸	武部 三雄	坂木 茂	白松 伸吾	牧野 晃治	山岸 千春	山本 陽介	
副会長	藤田 秋雄 横田 貞昭	武部 浩一	納谷 佳行	加藤 耕一	米田 直美	吉住 靖史	吉村聰太郎
会計	東野外美男	武部多香子	吉野眞太郎	竹内 正勝	露本伊佐男	船本 浩美	平野由加利 松本 晶子
公 民 館 賞	横田 貞昭 藤田 秋雄	武部はるみ 品野 幸子	大浦 慎也 宮崎 克洋	岩瀬 里子		宮崎 尚子	國司田晴美 佐々木しのぶ
社会体育委員	藤田 秋雄	木下 秀友	早川 彰一	牧 均	牧野 晃治	吉住 靖史	
育成委員	鈴村ミドリ		長瀬 泰子 武部 麻由	下島 杏奈		太田恵美子	吉村 優子 山本 幸栄
小学校地区委員	大久保雅司	品野 幸子	吉野 範子	白松 加奈		川田 薫	山本 幸栄
健康を守る会	佐々木 栄	北野 信子	高橋 拓也	加藤 幸子			
緑美会	東野外美男	高田 昭子	林 悅子	篠原 敏子			
防犯委員	岡崎 義仁	品野祐一郎	福村 安紀	大西 謙治	蟹田 尚	館内まゆみ	浅田 章大
自主防災員	古畑 徹	武部 浩一	春名 千枝 林 久美子	島田 令子	谷藤 恵子	寺口 恒介	大海 進
女性防火クラブ	甲野 浩子	武部多香子	大川 文			山田 謹子	
日赤奉仕団	南 和子	松村 智子	丸岡 知子	本多由美子		山田 謹子	
民生委員	葛葉 治郎	葛葉 治郎					武部恵美子
推進隊							

令和6年度弥生各種団体等役員

弥生町会連合会

会長	本多 正	エスト泉が丘	理事	中村 昇	泉野町三丁目
副会長	寺分 重喜	泉町交友会	会計監査	山田 達雄	泉が丘致芳会
副会長	山田 信行	泉が丘竹の子	会計監査	荒井 英則	泉旭町三丁目
理事	森田 憲	弥生上丁	事務局	谷内 昌子	泉新町第一
理事	額谷 仁	六斗林一丁目親誠会			

弥生防犯委員会

委員長	大館勇喜夫	六斗林一丁目親誠会	会計	南 孝嗣	泉野町三丁目
副委員長	脇坂 昌芳	泉旭町二丁目東部	理事	廣瀬 嘉一	泉野町三丁目
副委員長	鶴見 正樹	泉旭町三丁目	理事	高井 博之	六斗林一丁目親誠会
副委員長	柳瀬 博志	富樫	理事	濱下 博行	弥生が丘南

弥生自主防災会

会長・防災士	本多 正	エスト泉が丘	防災士	高木 英美	泉町交友会
副会長・防災士	森 博幸	生和会	防災士	森田 和延	芦中
副会長・防災士	山田 信行	泉が丘竹の子	防災士	宮下 勉	泉新町第一
防災士	宝田 喜作	泉新町第二	協働連絡委員	佐藤 俊作	泉が丘さくら
防災士・総務	河合 瞳	弥生公民館主事	協働連絡委員	大館勇喜夫	六斗林一丁目親誠会
防災士	村田 昌代	中部弥生	総務	谷内 昌子	泉新町第一
防災士・総務	有松由美子	泉新町第二	会計	東 晴美	泉野町三丁目
防災士	渡邊 浩志	東部弥生	監事	中村 昇	泉野町三丁目
防災士・総務	棒田 美枝	泉野町三丁目			

弥生地区連合長寿会

会長	中田 邦雄	泉旭町一丁目	理事	武部 善明	泉が丘致芳会
理事	大橋信喜美	泉野町三丁目	会計	高田 輝信	泉旭町二丁目東部
理事	石田 善松	生和会	監事	吉谷 秀昭	泉町交友会

金沢中街頭交通推進隊弥生支隊

支隊長	海道 正人	泉町交友会	隊員	魚屋 春成	泉町交友会
隊員	小泉 章一	東部弥生			

弥生少年連盟育成委員会

委員長	助田外志成	泉が丘致芳会	会計監査	吉田麻優美	泉新町第二
副委員長	黒田 真吾	泉旭町一丁目	会計監査	山脇 幸子	泉野町三丁目
副委員長	村田宗一郎	泉旭町二丁目西部	理事	渡邊 浩志	東部弥生
会計	田辺 順子	生和会	理事	山本 悅子	泉野町三丁目
会計	北川真裕子	泉旭町二丁目西部	理事	宝田 喜作	泉新町第二
書記	宇多 陽子	泉が丘致芳会	理事	沼田 聰一	生和会
書記	片田麻衣子	泉が丘致芳会			

弥生婦人防火クラブ

委員長	成出 浩子	泉旭町二丁目東部	副委員長	三国 範子	泉新町第一
-----	-------	----------	------	-------	-------

弥生校下赤十字奉仕団

委員長	森 博幸	生和会	副委員長	東 晴美	泉野町三丁目
-----	------	-----	------	------	--------

自主防災会だより

弥生自主防災会

防災訓練「まちなか訓練」に使用する 「安否情報等集計表」の記載の仕方

元旦 16 時 10 分に発生した能登半島地震は、金沢弥生地区も震度 5 強を記録、その家屋の揺れのすごさに多くの人が非常に驚かれた事と思います。大地震のすごさと人の力の及ばないことを痛感しました。いつ起るか解らない大地震等の災害に日頃備えておく必要性を理解しながらも、反面他人事との思いは全く間違っていた事を改めて知らされました。

毎年秋に実施の防災訓練も会を重ねることにより実りあるものになり、弥生自主防災会も大地震等の被災に対して、地区住民に少しはお役に立てることが出来るように育ってまいりました。拠点避難所の泉小の災害備蓄も充分ではありませんが整備を行っています。

しかし大災害対応については**自助 7 割 共助 2 割 公助 1 割**といわれています。

今回の自主防災会だよりは共助 2 割に該当する防災訓練の「まちなか訓練」に使用する**「安否情報等集計表」の必要性と記載の仕方**についてお知らせしたいと思います。

大地震発生時に倒壊した建物内に取り残された人々が救われたケース、約 90% が無事であった近隣住民の助けによると言われています。被災市町村内の消防、警察、市役所等公的関係者、自衛隊の人々も被災しており、又道路も破損、建物等の倒壊で通行できなく、倒壊建物内に取り残された人等の情報も公的機関ではすぐに把握できており、被災後直ちには救助に向かうという事に対して全く機能しません。共助 2 割 公助 1 割の所以です。

「まちなか訓練」は共助 2 割のための訓練です。プライバシー等最近は難しい問題もありますが、大災害発生時にお互いに助け合うためには、町会の班住民はお互いの顔を知る事、隣の家族はどの様な構成で何人が在宅しているか等知っておくことは非常に大切な事です。

「まちなか訓練」の手順について説明します。

1. 班長は班長を受けた 4 月初めに班住民の各家族構成を「安否情報等集計表」に記載します。防災訓練の為ではなく実際の災害発生に対して必要な事です。
2. 毎年の町会防災訓練は午前 8 時 30 分 M7.2 の大地震発生という事で開始されます。
班所属の世帯代表は午前 8 時 30 分、班長に家族全員の無事報告を行なう為、班長宅前（〇次避難所）に出向きます。
3. 班長は無事を確認した各世帯の人数を「安否情報等集計表」に記載、町会長に報告を行なう為、一次避難所に集まります。
4. 町会長は各班長より班住民の安否確認の報告を受け、町会全世帯の安否確認を町会長集計用「安否情報等集計表」に記載します。ここで「まちなか訓練」は終了します。
5. その後町会長は町会役員、班長の代表と共に、拠点避難所での総合訓練に参加します。

防災訓練当日の班長用安否情報等集計表 記載の仕方

世帯番号	住所	世帯主氏名	世帯人数	安否確認者		地域外在住施設入居他	備考
				避難所来所人数	在宅人数		
1	←→					←→	
2							
3							

- 住所・世帯主氏名・世帯人数は 4 月 } 班長を引き受けた時に調べて記載しておきます。
- 地域外在住・施設入居他は 4 月 } 班長を引き受けた時に調べて記載しておきます。
- 在宅人数 : 防災訓練当日班長宅前に集合、安否報告を受けた世帯人数を記載します。
- 安否不明人数 : 防災訓練当日班長宅前に集合しない世帯は全て安否不明記載とします。
- 避難所来所人数 : 避難所来所人数は 0 と記載してください。(注: 防災訓練当日の記載の場合のみ)
自主防災会委員等総合訓練の世話役で当日既に拠点避難所に出向いてる人は
安否不明人数としてカウントしてください。
事務局で避難所来所人数を確認し、安否不明人数を減してまとめをします。

以上ご不明な点は弥生町会連合会事務局にお尋ねください。

弥生町会連合会ホームページを新しく公開しました

3月の町長会議にて町長の皆様方にはお知らせしましたが、今年3月に「弥生町会連合会ホームページ」を新しく公開しました。スマートフォンに対して操作性を改善、見やすく又新しく記事を追加しました。今後も日々改善し記事を追加してまいります。

皆様のご意見を事務局までご連絡よろしくお願ひ致します。

アドレス：yayoichouren.main.jp

年間行事

令和5年度 行事報告

<令和5年>

- 4月28日 令和5年度弥生町会連合会総会
5月28日 春の全市一斉美化清掃
5月28日 雀谷川河川清掃
図 雀谷川ホタル観賞会
6月23日 広報「やよい絆 28」第15号発行
6月24日 泉小学校10周年事業式典・懇親会
8月27日 金沢市合同弥生自主防災訓練
9月 図 泉町交友会（獅子舞と太鼓と踊りの夕べ）
図 泉町交友会獅子頭飾り（泉八幡神社）
図 獅子舞（国造神社）
（泉新町第一町会 泉新町第二町会）
図 泉が丘致芳会獅子頭飾り
10月1日 ④ 弥生社会体育大会 雨天中止
10月15日 秋の全市一斉美化清掃
10月29日 金沢マラソン
11月23日 弥生自主防災会バス研修

令和6年度 行事案内

<令和6年>

- 4月26日 令和6年度弥生町会連合会総会
5月26日 春の全市一斉美化清掃
5月26日 雀谷川河川清掃
6月1・2日 百万石まつり
6月15日 国際ホタル観賞会
6月28日 広報「やよい絆 28」第16号発行
9月 国際ホタル観賞会
獅子舞と太鼓と踊りの夕べ
図 泉町交友会獅子頭飾り
（泉八幡神社）
図 獅子舞（国造神社）
（泉新町第一町会 泉新町第二町会）
図 泉が丘致芳会獅子頭飾り
（地黄八幡神社）
9月29日 ④ 社会体育大会
10月20日 ④ 弥生文化祭
10月20日 秋の全市一斉美化清掃
10月27日 金沢マラソン
10月 弥生自主防災会バス研修
11月 弥生町会連合会バス研修旅行

<令和7年>

- 1月12日 ④ 二十歳のつどい（東急ホテル）
1月 弥生新年互例会（金沢国際ホテル）

図：特区事業

④：公民館主催行事

編集後記

今年元日午後4時の能登半島大地震の揺れは青天の霹靂でした。金沢の地も他人事ではない事を改めて実感させられました。亡くなられた方ご家族の皆様にはお悔やみを申しあげますと共に、今もって避難所等でご不自由な生活をされている皆様方には心よりお見舞いを申し上げます。その後も日本では四国等、世界ではインドネシア、ニューギニア、キルギス、台湾等で大きな地震が発生しています。それでも4月初めには今年もきれいに桜が満開になりました。私たちは自然の素晴らしいと水害地震等牙を剥く姿に対応する力を備え共存していかなければなりません。

今年も予定通り「やよい絆 28 第16号」を発行することができました。弥生地区の皆様方との絆を深めることに少しでもお役に立つことが出来れば幸いです。みなさまのご意見をお聞かせください。よろしくお願ひ致します。

編集子

「やよい 絆 28」第16号

令和6年6月

発行
弥生町会連合会

金沢市弥生1-29-13
TEL 241-5201
FAX 236-2237